



九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>
<http://www.nara9jyonet.com>
 10号 2017年9月3日発行

講演会«「新九条改正案」を斬る»

8月2日、「九条の会」奈良、九条の会奈良県ネットワーク、日本国際法律家協会主催の緊急学習会を奈良市で開催しました。講演会«「新九条改正案」を斬る»です。

韓国・仁荷大学のイ・キョンジュ教授が「韓国からみた日本国憲法九条」と前川清成弁護士（前参議院議員）が「憲法を守るという意味・安倍総理による憲法改正」と題して学習会を開催し、85人が参加しました。イ・キョンジュ氏は、日本国憲法と韓国憲法の違いについて、日本は9条の2項があったから軍事化に制約がかかり、韓国は2項に相当するものがなかったから海外派兵につながったと述べ、「日本と韓国が共に9条の大事さを考えていかなければならない」と語りました。前川氏は、近代憲法は、国家権力を制限し、暴走しないためのルールとして誕生したと述べました。安倍首相が狙う憲法「改正」の「国民の義務」や緊急事態条項の危険性について説明し、「立憲主義を否定する自民党に、憲法を絶対に変えさせてはいけない」と訴えました。

共謀罪に抗議 オール宇陀集会

市民団体が組織する「戦争あかん宇陀地区ネットワーク」は6月20日、宇陀市役所前で「許すな共謀罪！オール宇陀集会」を開き、およそ50人が集まりました。集会では、15日に強行採決された共謀罪法の危険性を確認するとともに、「中間報告」による採決など強引な国会運営に抗議の声を挙げました。主催者の田川雅人さん（部落解放同盟）は「過去に『暴力集団』と呼ばれたこともある私たちにとってまさに自分の問題であり、市民を分断する許しがたい人権侵害を招く」と法の危険性を訴えました。続いて、戦争をさせない奈良1000人委員会、宇陀市9条の会、宇陀市議会議員、労働組合からアピールを受けました。宇陀教組の仲間は「人を信じ助け合おうと教えてきたが、共謀罪は人を疑え、他人に関わるな」というもの、教育にも通じる問題点を指摘しました。最後に市議会議員の八木勝光さん（日本共産党）がまとめのあいさつ。「宇陀の地での集会は戦争法に次いで2度目だが、立場の違いを超えて市民が集まることは意義深い、この共同を市民と野党との共闘につなぎ安倍政権を退陣に追い込もう」と呼びかけました。その後、すべての参加者が近鉄榛原駅を周回するパレードに出発、「共謀罪は白紙に戻せ」などと元気にコールを行いました。

報告：けんぼう宇陀の会 植林成光

白樫九条の会 終戦記念日映画会



8月11日に終戦記念日映画会を開催しました。

少し早い映画会となりましたが、会館の都合

（12日～17日休館）です。映画は1952年制作された「麦秋」です。小津安二郎監督、主演・原節子さんの映画です。ほのぼのとした家族愛、いっぱい映画です。映画の最後のシーンで、耳成山が麦畑をバックに撮影されています。このシーンをもう一度見たいとの要望で開催しました。昨年の映画は「私は貝になりたい」でした。「麦秋」は9条の会主催の映画として、少し適当でないとの思いがありましたが、戦後の生活が垣間見られるシーンもあり、良かったと思います。会場からのカンパをたくさん頂きました。参加者は36人でした。来年も映画会を開催する予定です。

白樫九条の会 岡崎邦夫



8月の取組

九条の会大和郡山 8月24日 憲法カフェ

（20名参加）；

九条の会へぐり 8月15日 核廃絶署名

九条の会斑鳩 8月14日 世話人学習会

広陵 九条の会 8月19日 勉強会

詳細は次号

平城ニュータウン九条の会 「沖縄県の離島はいま－自衛隊のミサイル配備をめぐる－」

島本慈子(しまもとやすこ) ノフィクションライターの講演会を開催しました。 沖縄問題は辺野古新基地建設だけでなく第二の先島処分である先島諸島へのミサイル部隊配備、ミサイル配備を争点にしない市長選、「島民の生命と財産」を守るのは軍備でなく「平和憲法」であると強調していました。「原爆体験」から得た教訓は「小田実の小説「HIROSHIMA」について」のエッセイで「戦争の廃絶」ではないかと指摘されました。「九条の会」が平和憲法を守り続けることが「戦争廃絶」引いては「核兵器廃絶」繋がることを確信しました。参加者は吉野や島本さん地元の檀原からの参加者を含め42人。岩波新書「戦争で死ぬ、ということ」20冊完売致しました。

-参加者の感想；

「戦争って何？爆撃の本当の姿や、原爆の二つの顔や、島本さんが本当に心に引っかかった事を追求している話だったので、宮古島の話もリアルでした。原爆はあの時代に落ちたと言い切ったことが強く心に残りました」

「リアルに戦争とはどんなに酷い事かお話をくださいました。宮古島の市長選は衝撃でした。知らないことでどんどん騙されていくのですね。逃げ方よりも戦争をしたらもうおしまいなのだとことを知らないといけませんね」

白檀九条の会 夏祭り 2017年8月5～6日

白檀町連合自治会主催の夏祭りに今年も白檀9条の会で「案山子」を出展しました。7年連続で参加しています。夏祭りは8月5～6日の二日間、開催されました。毎年、多くの住民の参加で賑わっています。今年は、台風5号の影響で住民の皆さんが楽しみにしています「花火」が中止となりました。白檀町住民以外の多くの見物客も来られます。檀原市で最大の夏祭りとなっていますが花火の中止で今年は残念なお祭りになりました。しかし、お祭りはたいへん賑わっていました。会場入り口に 案山子展示



があり、私たちが制作した「お祭りワッショイ、平和がいいね」の案山子が一番良い位置に展示ができました。案山子コンクールで「銅賞」をいただきました。

来年は久しぶりの金賞を狙いたいと思います。9条の会の良い宣伝となっています。

白檀九条の会 岡崎邦夫



市民と野党の共闘をいまこそ大きく 9・11奈良市民連合 スタディ&キックオフ集会

9/11(月) 18:30～檀原文化会館 小ホール
学習講演：中野晃一氏(上智大学教授)
「今、求められる市民連合の役割と課題」
※講演後、質疑応答/奈良市民連合からの行動議題

(会場費等に充当のため、ご参加のみならず、会場内でドリンクを摂らせていただきます)

河合九条の会 世話人は改めて憲法を学ぶ 2017年6月26日

安倍首相が次に目指すのは、憲法九条に第3項を設けて自衛隊を明文容認する、非常事態条項を設けて国家権力が全権を握る道を開く、などと改憲した新憲法を施行することである。河合九条の会・世話人会はあらためて現行憲法を勉強して、自民党憲法草案の問題点をアピールし憲法改悪を阻止する活動を展開する。第1回勉強会を6月26日に実施した。テキストは井上ひさしの「子どもに伝える日本国憲法」いわさきちひろ絵(講談社)である。絵本であるが中身は実に深い。26日は2時間30分かけて、「前文」を井上のことばと本文を対比しながら討議した。本文は難しい熟語も多いがよく理解できて、前文の広く世界を視野に入れた香り高い理想を感じとることができた。次回7月は、第1条の「日本国の象徴」とは何か、から第九条の精神までを熟読する。

世話人高桑次郎

活 動 予 定

- 9月2日 まほろば13回平和音楽祭：河合町立文化会館
- 9月3日 憲法九条の会生駒平和のつどい
- 9月10日 平城ニュータウン九条の会「憲法カフェ」：右京ふれあい会館
- 9月11日 奈良市民連合主催「中野晃一」講演：檀原文化会館
- 9月16日 へぐり九条の会 憲法学習会
- 9月30日 香芝九条の会 11周年記念のつどい「西谷文和」講演：ふたかみ文化センター